

農福連携 ～ 誰もが安心して暮らせる地域づくり ～

実施主体：特定非営利活動法人 生活学舎のんき（鶴居村）

取組内容

【地域と関わる障がい者就労】

- 障がいを持った方が、自然や地域に関わる生活ができるよう、鶴居村で生産される大豆を使った豆腐の生産や、豊かな水資源を活用したクレソンの栽培や山わさびの生産、プリンやおからクッキーなどの加工や住民への対面販売などを行っている。

〔生産〕

- ・やまわさび、にんにく、クレソン、ルバーブ、明日葉、ニラの栽培

〔加工〕

- ・鶴居村の農家が生産する大豆を使用し、豆腐、プリン、おからクッキーに加工

〔販売〕

- ・生産、加工品の移動販売

〔委託業務〕

- ・高齢者宅等の除雪、除草、清掃、引っ越し

- 住民との対面作業による地域住民との交流
- 地域住民・顧客からの支援
- 高齢者など顧客の状況確認（地域への貢献）

○地域との関わりの構築

- 誰もが安心して暮らせる地域づくり



実績・効果

障がいを持った利用者が、農産物の生産や加工、除雪などの委託業務を通じて、住民や地域社会との関わりを構築している。

また、加工品に地域の良質な農産物を使用することにより、売り上げを維持し、利用者の作業工賃を確保している。

活用した制度等

- ・就労継続支援B型事業

苦労・課題

- ・利用者の工賃向上のため、販路の拡大や売り上げの向上に取り組みたいが、機械化など更なる効率化が必要。
- ・販売価格の維持が課題。買い叩きを防ぐため、スーパー等への納品は行っていない。

元気なふるさとづくり研究会委員から

- ・利用者の生活の安定だけでなく、地域との関わりを重視している点が評価できる。
- ・若者のインターンシップなどの場を設けると、さらに広がりが期待できる。

本取組のお問い合わせ先

特定非営利法人 生活学舎のんき
電話：0154-64-2066